

北名古屋市の国際交流・・・ ばづくり、ひとづくり、ちいきづくり。



## フェアトレードって なーに？

今年度の「多文化共生社会づくり講座」のテーマは、「フェアトレード」を取り上げます。

「フェアトレード」は、一般的には、公正貿易と訳されています。途上国でつくられた商品を適正な価格で取引することで、貧しい人々や弱い立場の人々の自立につながる貿易の仕組みです。

今年度第1回多文化共生社会づくり講座「フェアトレードってなーに？」を、5月21日（土）午後1時30分～3時30分、文化労働会館2階研修室で、講師に原田さとみ氏を迎え、開催しました。

原田氏は、タレントとして、またJICA中部なごや地球ひろばオフィシャルサポーターとして活躍中です。昨年の夏にはアフリカのエチオピアとルワンダを訪問、心揺さぶられる感動を体験されたとのこと。

今回は、コーヒー発祥の地「エチオピア」や「ルワンダ」での実践活動を写真で紹介していただきました。木を切って畑にしないで、自生しているコーヒーの木を守り育てることで、森を残し、持続的に収入を得ることにつながっているのだそうです。

もう一つのキーワード「エシカル・Ethical（良心的）」です。環境に配慮したエシカルファッションについて、話されました。

後半は、参加者の方々の7つのグループ

に分け、「フェアトレード」や「エシカル」について、話し合っていたきました。15分ほどの短い時間でしたが、各グループの代表者から、多種多様な考え、思い、希望や提案が発表されました。これらの一つひとつの提案、意見に対し講師から具体的例をあげてコメントしていただき、「フェアトレード」や「エシカル」について、理解が深まりました。

参加者の方の感想を紹介させていただきます。

“コーヒーの生産に係る人々が、その日の食事も困る収入しか得られない現実を知ってから、「フェアトレード」に関心を持っていました。水や燃料を確保することから始まる1日。政治の混乱等々。自然環境や働く人を思いやる心が、良きアイデアを生み、知恵となって次に継承されていく……。とても大切な視点だと思いました。”



今回の講座は、4ページをご覧ください。

平成23年度事業  
**交流の仕組みづくりと  
 ボランティアの組織づくりに努めます**

4月9日、市文化勤労会館において、協会の通常総会が開催され、平成23年度事業計画、収支予算書等が決定されました。

●**本年度の重点目標**

- ・市内在住の外国人と市民及び外国人同士の交流を促進する仕組みづくりに努めます。
- ・市民ボランティアの組織化を図ります。
- ・国際交流事業及び国際理解事業を推進します。

●**事業計画**

- ・国際フェア（国際屋台）  
 市内に在住する外国人と市民の交流の場として、アジアの国々のさまざまな食べ物や物を各種団体の皆さんの協力を得て、「ふれあいフェスタ2021」に、出展します。
- ・設立5周年記念 国際交流の集い  
 「韓国フェスティバル」

友好都市務安郡や韓国文化などを紹介し、交流の輪を広げ、友好の絆を強めるとともに地域おこしに繋ぐ協会設立5周年事業を実施します。

- ・多文化共生社会づくり講座  
 フェアトレードなどをテーマにした連続講座を開講します。
- ・国際交流子ども芸術教室

引き続き、名古屋芸術大学の留学生と子どもたちの交流を、モニュメント（彫刻等）をモチーフにした絵画制作を通じて図ります。

- ・国際理解推進事業  
 国際化意識を育てるための事業を実施します。

- ・通訳ボランティア派遣事業  
 ご要望に応じて、通訳ボランティアを団体や企業に派遣するもので、会員には助成があります。
- ・韓国語・中国語講座  
 引き続き、韓国語3コース（入門、初級昼間、初級夜間）、中国語（初級夜間）1コースの4コースを開講します。



●**子ども日本語教室**

引き続き、毎土曜日（コミュニティセンター）と、原則として毎木曜日（市内小学校）に、開講します。マンツーマンで指導します。

●**社会人日本語教室**

引き続き、日本社会への適応能力の向上と、

日本語の基礎を身につける外国人のための教室です。マンツーマンで指導します。

●**国際交流事業助成**

市内の団体が行う国際交流事業について、その経費の一部を予算の範囲内で補助します。

●**外国語学習事業助成**

市内で語学学習を行うグループに対して、その講師料等の一部を予算の範囲内で補助します。

●**日本語ボランティア研修**

日本語教室ボランティアの資質を高めるための研修を実施します。

●**ボランティア養成講座**

ボランティアの養成を行うための講座を開設し、組織化を図ります。

●**会報の発行**

7月、10月、および4月に市の広報に折込み、全戸配布します。

●**ホームページ（多言語対応）の作成**

協会の活動や催事の紹介、各種講座の案内、会員募集など、ホームページを更新し充実させます。

**北名古屋のこころ 被災地に届け**

「東日本大震災で被災したフィリピンの人たちに届けて欲しい」と義援金が協会に届きました。

フィリピン雑貨を扱う「KABIGAN」（徳重）の義援金箱に寄せられた「北名古屋のこころ」です。マニユエル・M・ロペス駐日フィリピン大使に届けました。  
 義援金 四五、九〇二円。

# 平成22年度事業報告

## 国際フェア（国際屋台）

第2回商工祭に、市内に在住する外国人と市民の交流の場として、アジアの国々のさまざまな食べ物や物産を各種団体の皆さんの協力を得て、出展しました。

## 国際交流の集い「ワールドパーティー」

多文化共生社会づくりにむけて、国際交流団体やグループ、市内在住外国人や留学生の参加を得て、国際交流活動、事業などの理解を深め、情報交換の場となった交流会を開催しました。

## 平成23年度協会収支予算

(単位：円)

【収入の部】	
負担金（会費）	520,000
補助金・助成金	5,940,000
諸収入	851,000
繰越金	874,000
計	8,185,000
【支出の部】	
事務費	1,230,000
（報償費・旅費・交際費・需用費・役員費・備品購入費等）	
事業費	6,915,000
（報償費・旅費・需用費・役員費・委託料・負担金・補助金等）	
予備費	40,000
計	8,185,000

## 平成22年度協会収支決算報告

(単位：円)

【収入の部】	
負担金（会費）	512,000
補助金・助成金	5,928,000
諸収入	1,179,179
繰越金	752,987
計	8,372,166
【支出の部】	
事務費	1,189,347
（報償費・旅費・交際費・需用費・役員費・備品購入費等）	
事業費	6,308,592
（報償費・旅費・需用費・役員費・委託料・負担金・補助金等）	
計	7,497,939

予算、決算とも詳しくは協会までお問い合わせください。

## 上海万博絵画表彰式への入賞者派遣

日中友好「子どもたちアート・国際交流展」に入賞した子どもたちを上海万博会場で行われた表彰式に派遣しました。

## 韓国語・中国語講座

市民の皆様からの要望を受け、韓国語講座に「入門コース」を開設し、4コースと充実しました。

## 子ども日本語講座

生活に必要な日本語を習得させるため、外国人子女を対象に、開講しました。

## 社会人日本語教室

日本社会への適応能力の向上と、日本語の基礎を身につける外国人のための教室を開講しました。

## 日本語教室ボランティア研修会

日本語ボランティアを対象に、日本語教室の指導や運営について、講師を招き研修会と意見交換会を行いました。

## 多文化共生社会づくり講座

多文化共生社会づくりに向けて、アフリカ文化をテーマに開催しました。

## 国際交流子ども芸術教室

名古屋芸術大学の留学生と子どもたちの交流を、絵画制作を通じて図りました。

## ボランティア研修会

協会登録ボランティアを対象に、国際理解と国際協力について、研修会を行いました。

## ボランティア登録

通訳・翻訳ボランティア19名、イベントボランティア31名、日本語教室ボランティア59名、生活相談ボランティア1名で、合計110名の皆様が登録しました。

## 国際交流事業等補助

団体・グループ等が行う国際交流事業等4件に補助しました。

## 会報の発行

7月、10月、および4月に市の広報に折込み、全戸配布しました。

## ホームページの作成

協会の活動や催事の紹介、各種講座の案内、会員登録など、外国人の方でも理解できるように多言語対応の協会ホームページを作成しております。

## 私たちの国際交流⑨

### 相互理解から

名古屋大学大学院文学研究科 朴景淑

私は中学校1年生から日本語を勉強してきました。日本語を選んだ理由としては、漢字に対する親近感があったからです。

しかし、同じ漢字でも文化的意味が違うことを日本人との交流を通じて知ることができました。日本人の友達に「私は二〇〇九年九月九日に結婚したよ」と話すと、友達は「九」が多いことに驚きます。なぜなら「九(久)」は日本語では縁起が良くない数字であるからです。しかし、中国語では「天長地久」という四字熟語があり、「愛情や友情が天地のようにとこしえに変わらない」といった意味を表します。中国語において「九(久)」は「久(久)」と同じ発音であるので、永遠に幸せになる意味に繋がります。

国際交流において、一番大事なのはそれぞれの文化や価値観の違いを理解すること、相互理解ではないかと思えます。日本の伝統文化の生け花を体験したとき、お花を剣山に挿す角度を少々変えることによって生け花作品の全体の雰囲気がいまぐ変わることに感動しました。相互理解はまさに生け花のように、人々の考えの「角度」を少し変えることで、さらに理解を深めることができると思います。

現在、私は国際交流の一つの活動として北名古屋市国際交流協会の中国語講座で、市民の皆様中国語を教えています。それは、中国語・中国文化に興味を持っている皆さんと楽しく中国語を学んで、「中国語が話せた!」という達成感を一緒に味わうことです。北名古屋市の皆さんとの交流から、日本人は非常に親切であり、友好的で他人への思いやりのある人々であることを理解できました。帰国してからは、母国の人々にこのような素晴らしい日本人の姿を伝えることができたらと思います。

○国際交流子ども芸術教室  
留学生&芸大生と一緒に  
モノUMENTを描く 参加者募集

協会では、夏休み期間を利用して「子ども芸術教室」を開催します。  
この事業は、名古屋芸術大学の留学生を招き、市内に設置されたモノUMENT（彫刻等）と一緒に描くことにより、子どもさんの国際感覚と都市景観としての屋外美術館の楽しさを味わってもらおうものです。

- ・期 日 平成23年7月21日（木）
- ・時 間 午前10時から午後3時（途中昼食の時間を設けます。）
- ・会 場 名古屋芸術大学 西キャンパスデザインU棟1階102教室
- ・対 象 小学生
- ・定 員 30名（低学年は保護者の参加をお願いします。）
- ・費 用 無料
- ・持 物 屋食（弁当）、絵の具・クレヨン等絵画を屋外で描けるように準備してください。（画板は、協会でご準備します。）
- ・申 込 み 7月14日（木）までに電話、はがき、FAX、Eメールで協会へ。



第2回多文化共生社会づくり講座  
「フェアトレードを体感しよう」

第1回「フェアトレードって なーに？」に続いての講座です。今回は、チョコレート（カカオ豆）の生産、流通、消費の仕組み（生産地から消費地まで）を、細かく追跡しながら「自分たちができることは何か」「また何をしたらいいのか」を考えます。

講師は、フェアトレードショップ風'S（ふぐず）の代表 土井ゆきこ氏です。名古屋をフェアトレード・タウンにするための会代表でもあります。

ワークショップあいち（名古屋市中区）オープン時、ショップ公募に「ともに生きる」をテーマに応募、合格し1966年フェアトレードショップ風'S（ふぐず）をオープン。同時に市民団体G.A.I.Aの会（がいあのかい）を立ち上げ、フェアトレードの啓発などのイベント・セミナー・映画・コンサートを企画、16年目となる。60歳を機に、夢であった世界一周ヒースポーツに約4ヶ月間乗船。

- ・と き 平成23年7月23日（土）  
午後1時30分から3時30分
- ・と ころ 文化勤労会館2階 研修室
- ・定 員 40名
- ・申 込 み 7月20日（金）までに、電話、はがき、FAX、Eメールで協会へ。

ボランティア募集

協会では、協会やその他の団体、協会員などが行う事業や行事等で通訳や翻訳をしていただいたり、事業の企画や事業に力を貸していただける方を募集しています。

- ・通訳・翻訳ボランティア
- ・イベントボランティア
- ・外国人生活相談員
- ・日本語教室ボランティア

国際交流事業助成対象事業の追加募集

協会では、市内で活動する団体等が行う国際交流事業について、その経費の一部を補助し、市民自らが行う国際交流活動を支援しております。追加募集しますので、ぜひ、ご応募ください。

- ・補助金額 対象となる事業の50%以下で、一団体10万円以下を限度とします。
- ・申し込み 所定の申請書に必要事項を記載し、8月31日までに協会に申込下さい。
- （平成23年4月1日以降、すでに始まっている事業や終了した事業も対象になります。）

会員募集

協会では、市民と外国人との交流、海外都市との交流、外国文化の理解などの事業に積極的に取り組んでいます。国際交流を進める事業を通して、私たちの暮らしを見つめ直し、理解を深めることで、より豊かなまちづくりをめざします。活動の趣旨をご理解いただき、ご支援ご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

- 個人会員 1口 年額2000円
- 団体会員 1口 年額5000円
- 法人会員 1口 年額5000円

各種申し込み、お問い合わせ等は、左記までお願いします。

〒4818531 北名古屋西之保清水田15  
北名古屋事務所（西庁舎）内  
北名古屋国際交流協会  
電 話 0568-22-11111 内線2318  
FAX 0568-22-11800  
Eメール info@kitanagoya-kia.jp  
ホームページ URL http://www.kitanagoya-kia.jp